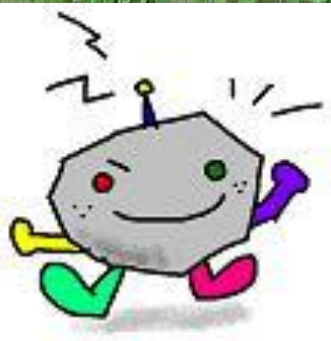


岩手大学環境省採択環境人材育成プログラム
ISO14001と産学官民連携を活用した「π字型」環境人材育成プログラム

岩手大学認定資格

「岩手大学環境管理実務士」への道

Road to **Iwate Univ** Certified Environmental Management Specialist



第6版 2016年7月

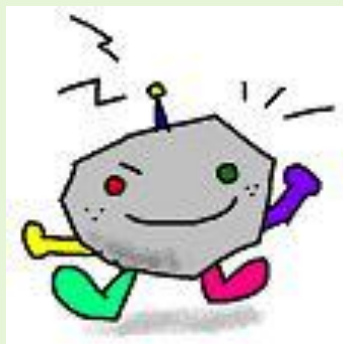


環境省：環境人材育成のための 大学教育プログラム開発事業

ISO14001と産学官民連携を活用した 「π字型」環境人材育成プログラム

タイプB：平成21年4月～平成24年3月

国立大学法人岩手大学

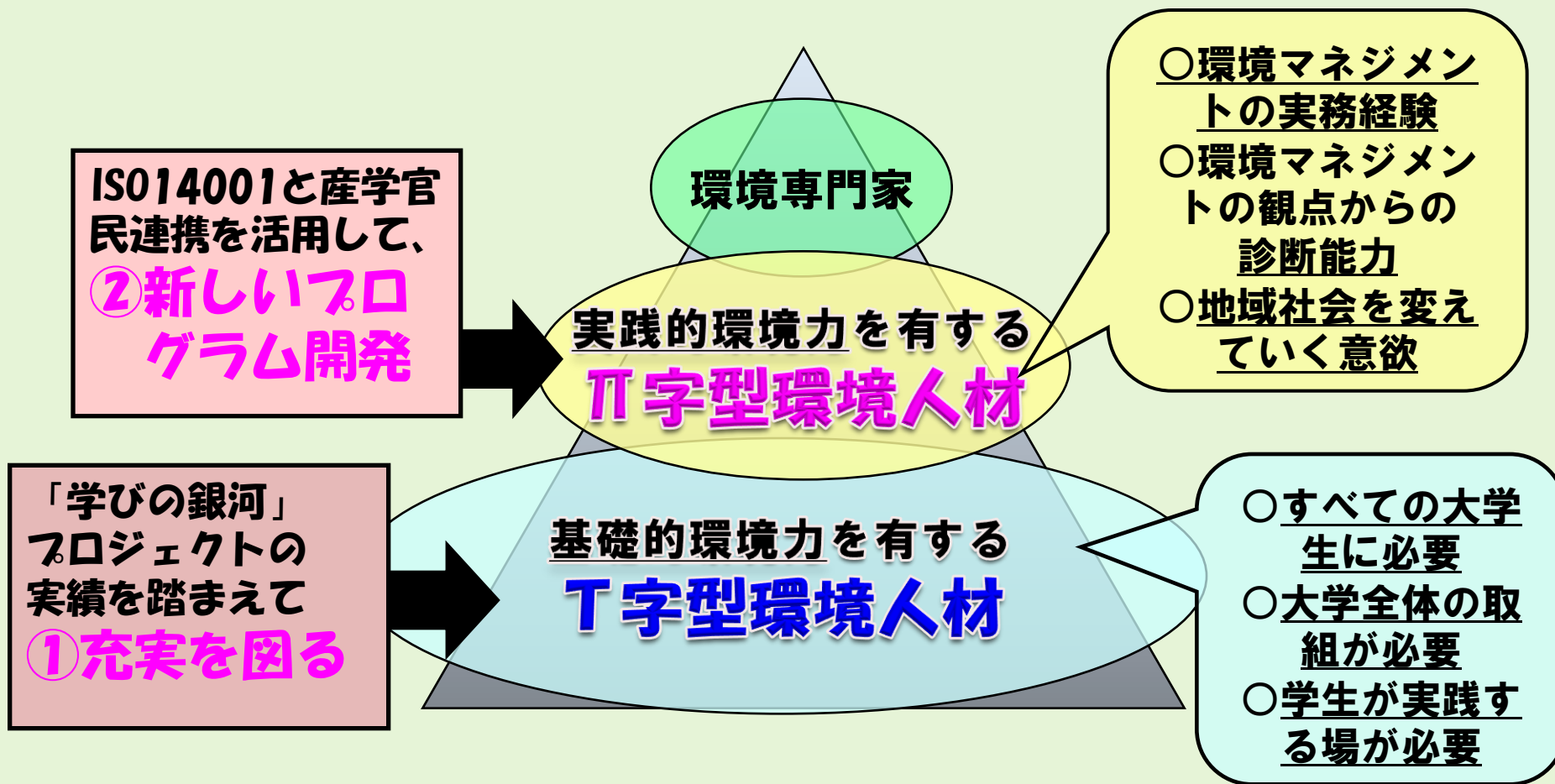


上田キャンパス



プログラムの概要

環境人材育成プログラムのねらい



プログラムの概要



全学共通教育



基礎的

ESDの
価値観

環境力

人文社会科学
教育学
工学・農学

所属学部の専門性



JQA-EM6618
上田キャンパス



実践的
環境力

- ① 「環境マネジメントと岩手大学」
- ② 「環境マネジメント実践学」
- ③ 「環境マネジメント実践演習」

目標とする
環境人材像

「π字型」環境人材の育成

岩手大学認定資格
「岩手大学環境管理実務士」の授与

「π字型」環境人材に必要な要素と養成方法

ESDの価値観

21のESD科目

(09年度：11 10年度：33 11年度：19
12年度：25 13年度：19 14年度：17
15年度：15)

基礎的環境力

基礎ゼミナール：環境
12の環境教育科目

実践的環境力

環境マネジメント（内部監査）
「環境報告書」

学部の特門性

人文社会科学・教育学
理工学・農学

強い意欲と行動力

地域貢献に関する
ボランティア・インターンシップ

「岩手大学環境管理実務士」取得要件

ESD科目：4単位（2科目）以上取得

環境教育科目：2単位（1科目）取得

環境マネジメント科目：4単位（2科目）以上取得

注）環境マネジメント・環境報告書に関する学外実習参加・提言書提出で代替可

地域貢献の学外実習

（ボランティア・インターンシップ）

：1事業（3日間）以上参加＋提言書作成・提出

注）環境マネジメント・環境報告書に関する学外実習で「環境マネジメント実践演習」を代替する場合、さらにもう1つ以上学外実習への参加と提言書の作成・提出要

「持続可能なコミュニティづくり実践学」 (1年以上前期)



本田敏秋
遠野市長



鈴木重男
葛巻町長



中村哲雄
前葛巻町長



稲葉暉
一戸町長

「地元の企業に学ぶESD」 (1年以上後期)



工藤一博
工藤建設社長



田村満
なつかしい未来創造
株式会社社長



畠山重篤
NPO法人
森は海の恋人理事長



中村和子
くずまきジェラート
クローバー畑
共同経営者

基礎ゼミナール：環境への意識付け

教材



岩手大学環境マネジメント推進室
岩手大学環境マネジメント学生委員会
作成・編集



12の環境教育科目

- 14：地球環境と社会 13：都市と環境
- 12：人の暮らしと生物環境／地域の環境保全を考える
- 11：「環境」を考える／生活と環境
- 10：廃棄物と環境／植物栽培と環境テク／ロジー
- 09：森林と環境／動物と環境

➡ 教育推進機構環境科目委員会との連携
地球環境と社会／水と環境／環境マネジメントと岩手大学



環境マネジメント

教育推進機構
環境マネジメント推進室



上田キャンパス

(1) 1年次後期 「環境マネジメントと岩手大学」

ISO14001を含む

環境マネジメントシステムの
基本知識を理解してもらう科目

7年間で431名講義登録

(高校生1名を含む)



(2) 2年次前期 「環境マネジメント実践学」

ISO14001の学内監査員として
研修・実務に携わる実習科目

6年間で

内部監査補助員76名

が内部監査を体験



(3) 2年次後期「**環境マネジメント実践演習**」
学生が中小企業の「**環境報告書**」作成に
協力する実習科目

**6年間で49名が、
岩手県中小企業家同友会加盟企業18社の
環境報告書作成協力**



上田キャンパス

地域を学びのフィールド



岩手大学内での学び・体験

岩手大学環境人材育成プログラム

地元中小企業のグリーン化（環境経営）

地元中小企業への貢献・地域貢献

INS

産学官民連携

岩手大学講義「環境マネジメント実践演習」



地域貢献の 学外実習

INS: CSR/環境人材育成研究会
岩手県幼小中高大専ESD円卓会議
いわて高等教育コンソーシアム

INS

盛岡市役所IES自己評価

2011年：5名参加

2012年：2名参加

2013・14年：1名参加



農場経営に関するインターンシップ 吉原農場北海道上川郡

2013年8月：5名参加

2014年8月：3名参加

2015年9月：3名参加



岩手大学エコプロダクツ展ブース 運営：体験型環境学習の提供

2012年：2名 2013年：3名

2014年：4名 2015年：2名



「岩手大学環境管理実務士」授与式 (2012～15年)



6名
授与者
(2012年)



3名
授与者
(2013年)



5名
授与者
(2014年)

3名
授与者
(2015年)





活躍する卒業生

環境マネジメント実践演習（2010年）



盛岡市役所学外実習（2013年）



29 12版 ▲ 2013年(平成25年)9月15日 日曜日 享月 日 第141号

THE POWER OF UNIVERSITY

東北の
大学力
・2013・

岩手大学

社会変革を推進する大学からのメッセージ

2010年度小川原自動車鉦金様

活躍する卒業生

実践で得られた経験が、仕事に生きてくる

2013年 人文社会科学部環境科学課程卒業 盛岡市役所環境部環境企画課環境みらい係 主事 多田恭子さん

岩手大学には、幅広い分野を学びながら、自分がやりたい専門分野もとことん学べる環境がととのっています。在学中、特に印象に残っているのは、「環境マネジメント実践演習」を履修し、市内の自動車板金会社の環境報告書を作成したことです。分からないことが多くても大変でしたが、普段は見られない仕事の現場が見られたり、さまざまな話が聞けたり、とても貴重な体験ができました。また、何も分からないところから報告書を作りあげたことは、私自身の大きな経験になったと思います。こうした大学時代の経験が、社会に出たときに生きてくるということを今実感しています。

MESSAGE

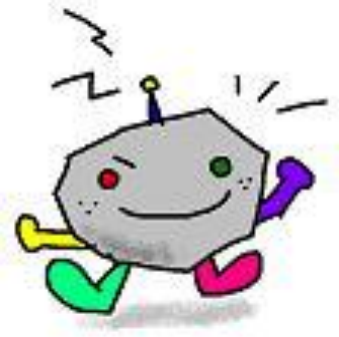
物事の考え方を養える、大学での研究活動

2013年 工学研究科応用化学・生命工学専攻修士 出光興産株式会社 潤滑油部 佐藤真哉さん

現在の仕事に必要な潤滑油に関する知識だけではなく、物事の考え方も大学で身につきました。研究では常に、なぜこのようなデータを示すのか、どうし

持続可能な共生社会
実現させる人材を育

盛岡さんさ踊りで最優秀



岩手大学における 環境関連の受賞



INS



上田キャンパス

第1回エコ大学ランキング 全国総合第1位獲得!

2009

エコ・リーグ（全国青年環境連盟）
Campus Climate Challenge 実行委員会

調査対象

国立大学84校、公立大学14校、私立大学176校、合計334校。

エコ大学ランキング（満点125点）

●国公立大学

第1位 岩手大学（岩手県） 107点

第2位 九州工業大学（福岡県） 98点

第3位 山形大学（山形県） 96点

●私立大学

第1位 フェリス女学院大学（神奈川県） 87点

第2位 郡山女子大学（短期大学部）（福島県） 82点

第3位 成蹊大学（東京都） 80点

第1回 エコ大学 ランキング 発表 会・表彰 式

2009年9月15日

主催: エコ・リーグ Campus Climate Challenge実行委員会

助成: Global Green Foundation, British Council, 東京ガス環境おうえん基金

Climate Challenge

BRITISH COUNCIL

Connecting People Through Science

賞 状

総合 第1位

国立大学法人筑波大学



貴大学は「第1回エコ大学ランキング」において、所蓄のどおり優秀な成績を収められました。ここにその偉業をたたえご褒美を贈ります。

2009年9月15日

エコ・リーグ (全国学生環境連盟)
Campus Climate Challenge 実行委員会

入 館 証

1000
2014.09.15.01.00

第1回エコ大学ランキング表彰式

第2回エコ大学 ランキング

2010

第3回エコ大学 ランキング

2011

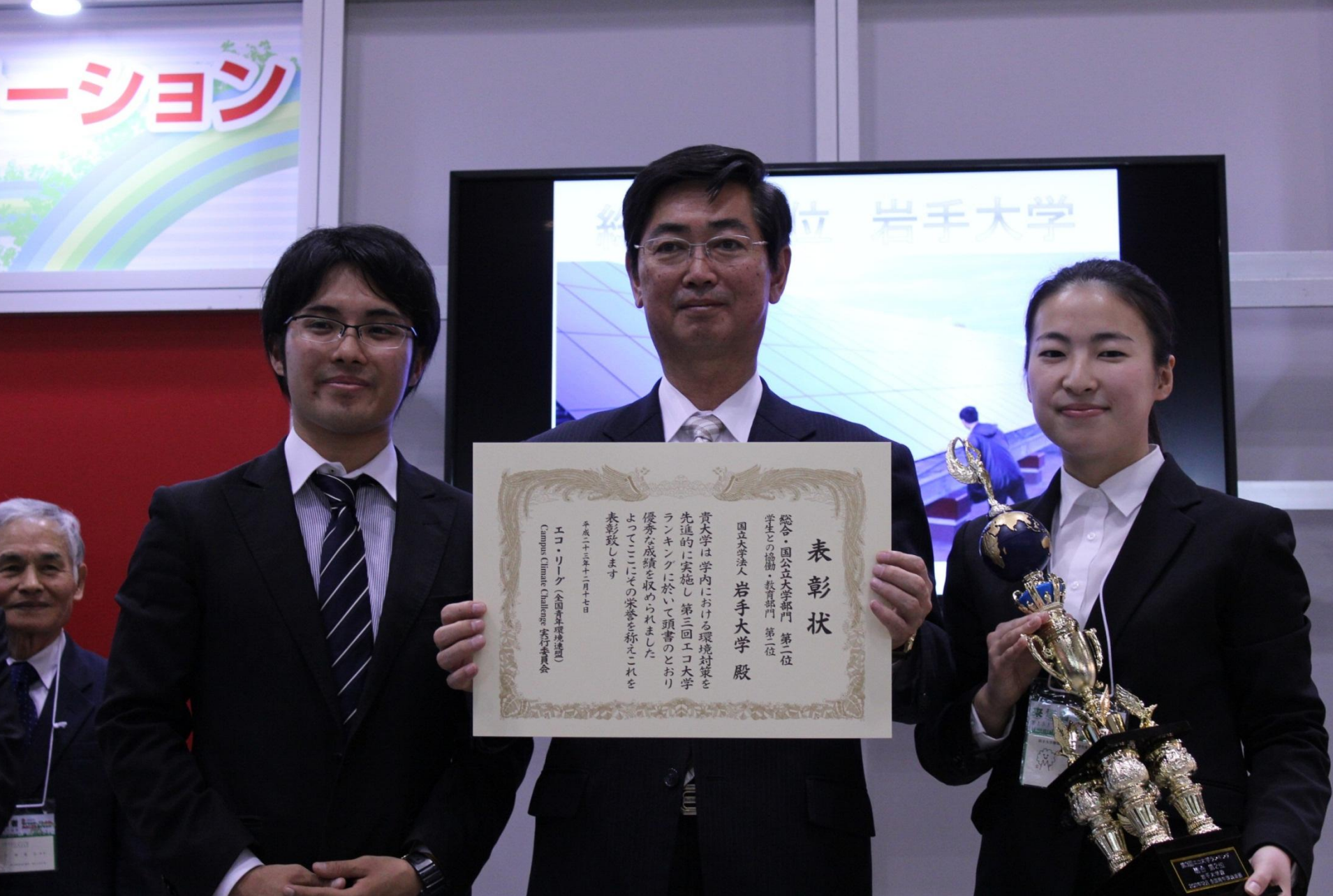
第2回から私立大学を含めた総合ランキング

第1位	三重大大学
第2位	岩手大学
第3位	筑波大学
第4位	名古屋大学
第5位	琉球大学

第1位	名古屋大学
第2位	岩手大学
第3位	郡山女子大学
第4位	日本工業大学
第5位	成蹊大学

温暖化対策実施部門
第1位 岩手大学

学生との協同・教育
第2位 岩手大学



第3回エコ大学ランキング表彰式（東京ビックサイト、2011年12月17日）

第5回エコ大学 ランキング

2013

第1位 三重大学
(上浜キャンパス)

第2位 岩手大学

第3位 日本工業大学
(宮代キャンパス)

第4位 京都工芸繊維大学

第5位 大阪府立大学

環境教育部門

第1位 岩手大学



第5回エコ大学ランキング表彰式
(東京ビックサイト、2013年12月17日)

第6回エコ大学 ランキング

2014

146校が回答。4つの部門の総合得点で1000点中600点以上を獲得した岩手大学を含む6校が「**5つ星エコ大学**」
(総合部門最高評価)として表彰。

岩手大学は「**環境人材育成・研究**」
「**環境マネジメント・USR**」部門で
最高評価(5つ星)を獲得。

理由

- ・ 環境に関する全学共通科目と専門科目の設置、ISO14001と産学官民連携を活用した「**Π字型**」**環境人材育成プログラム**、地域を支える「エコリーダー」・「防災リーダー」育成プログラムなど特色ある環境教育による「地域社会に貢献する環境リーダーを育成」
- ・ 岩手大学環境マネジメント学生委員会を中心に学生組織が主体的に参画し、学内の環境整備に加え、地域住民と一体となった取り組みを行っている「100名の学生委員と連携したマネジメント体制」



第6回エコ大学ランキング表彰式
(JICA地球ひろば、2015年1月30日)



エコ大学ランキング常に上位の要因

- 文部科学省の現代GPに「持続可能な社会のための教養教育の再構築『**学びの銀河**』プロジェクト」（平成18～20年度）が採択され、ESD（持続可能な開発のための教育）に力を入れて、継続して取り組んでいること。
- 環境マネジメント学生委員会**を発足させ、環境マネジメントに学生が主体的に参画し、大学側と協力して環境保全活動を行っていること。
- 環境省の環境人材育成のための大学教育プログラム開発事業に「ISO14001と産学官連携を活用した『**π字型**』環境人材育成プログラム」（平成21～23年度）が採択され、実践的な環境力を有する学生の育成を目指していること。
- CO₂排出量の削減を目的とした環境省の「**自主参加型国内排出量取引制度**」に、国内の大学として最初に参加申請して採択されたこと。

第21回地球環境大賞 文部科学大臣賞受賞！

2012

主催・フジサンケイグループ
公益財団法人世界自然保護基金ジャパン
(WWFジャパン、名誉総裁・秋篠宮殿下)の特別協力を得て創設。

受賞理由「**持続可能な社会の形成に貢献する人材育成の推進**」
環境に配慮した教育・研究・社会貢献活動を実践。環境を基軸とする持続可能な社会づくりのための教育（ESD）に力を入れている。ESD教養教育の再構築「**学びの銀河プロジェクト**」の実績を踏まえ、現在は「**ISO14001と産学官民連携を活用した『π字型』環境人材育成プログラム**」を推進。基礎的環境力に加え、専門性と実践的環境力を備えた環境人材の育成に注力している。

第21回地球環境大賞 文部科学大臣賞受賞！

2012



2012年4月24日 東京・明治記念館 第21回地球環境大賞授賞式

【問い合わせ先】

担当

中島 清隆（なかしま きよたか）

〒020-8550

岩手県盛岡市上田三丁目18番8号

事務局2階

環境マネジメント推進室

TEL&FAX : 019-621-6912

E-mail : knakashi@iwate-u.ac.jp

岩手大学環境人材育成プログラムHP

: <http://www.iwate-u.ac.jp/ecoedu/>

Twitter : @IUELDp

Facebook : eldprogram.iwateuniv

